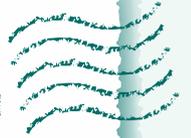




町長コラム ベア・パル



こちら町長室の季節

ある一定の年齢の方には「主権者教育」というとあまりなじみのない言葉かもしれませんが。数年前に18歳選挙権が付与されてからだんだんと世の中に広がりつつある授業で「国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え判断し、行動していく主権者を育成する」という目的です。

主権者教育は自らの運命は自らの手で切り開いていく、その権利は自分の手の中にあることを確認する教育かもしれません。ただ、個人と多数の個人が構成する社会は常に歩調が一つになるわけではありませんので、自らの主権、つまり決定権を自分の意志で代表者に預ける必要が生じます。その預け先機関が議会であり、首長となります。そこでみんなが共有できるルールを作り、決定します。

この決定の仕組みとプロセス、そして決定された後、どのように行政が決定事項を実行していくのか、その生の現場を子ども達のみで見て、役場の現場担当者から直接話を聞き、話題の現場(リフノス等)に足を運び体験するひと夏の学びの場所が毎年夏休み期間に開催している「こちら町長室」です。

子ども達は町長の仕事や町が取り組んでいるコロナ対策、GIGAスクールなど、どのように決定し実行していったかの説明をした後、役場内をツアーし、町民課、危機対策課、公用車MIRAIの性能と環境について説明を受けたり、教育長と面談したり、町内の行政諸課題から国際情勢はたまた国内のトピックになっている行政上の話題にも触れながら、決定された事項がどのように自分たちの生活にかかわっているのかを学びました。

今年のハイライトは議場における模擬投票でしょうか。立候補者役の職員がそれぞれの主張を子ども達にうたえ、実際の投票用紙に候補者名を書き込み、模擬投票を体験しました。特殊なユボ紙(投票用紙素材)の構造も勉強したので実り多きひと夏の体験学習になったと思います。

このまま好評であれば、中学生や高校生対象の「こちら町長室」もいいかもと思っています。

利府町長 熊谷 大

利府町

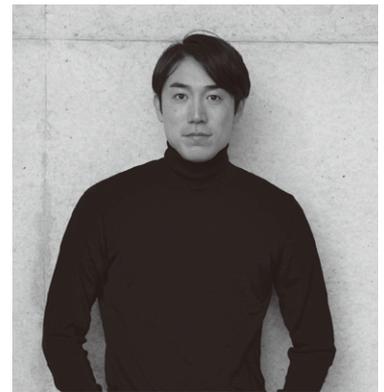
地域おこし協力隊がゆく!

No.28 ついに「金の利府梨カレー」のレトルトが完成しました!

7月に行われた利府町とNTT東日本の連携協定締結式の中で、「金の利府梨カレー」レトルトの完成を発表させていただきました。2年間、試行錯誤をして多くの町民の皆様へアドバイスやご支援をいただき、ようやく形になりました。心より御礼申し上げます。

このカレーは、一つでも多くの利府梨を有効活用したいという思いから、規格外や傷物を積極的に活用しています。レトルトのパッケージ裏面には、食品ロス削減の取り組みとしてNTTから協賛文を掲載していただいております。

野菜(玉ねぎやにんにく)も、できる限り利府町の生産者から仕入れて使わせていただいております。味にもこだわり7種のスパイスと梨の食感、甘みが融合された世界に一つだけのスパイスカレーに仕上げました。現在、利府駅前の観光協会やtsumiki、リフノスのカフェアリーノをはじめ、利府おもて梨園ネットショップ等でお買い求めいただけますので、ぜひご賞味ください!



おうみ たかゆき
地域おこし協力隊 近江 貴之

利府おもて梨園ネットショップ

<https://rifu-omotenashi.stores.jp/>

利府町とNTT東日本の連携協定締結式

7種のスパイスと梨の融合



たかゆき@大企業から利府梨作り

ohmi0921

利府梨や梨カレー作りなどをブログで発信
「元新宿サラリーマンのトカイナカ暮らし」

利府梨 たかゆき 検索



金の利府梨カレー(裏面)